

【資料1—2】

平成24年度全国学力・学習状況調査「笠間市の現状と課題」

【小学校・算数】

○…身に付いている内容 ●…課題と考えられる内容

領域	現状と課題	設問番号	市正答率 (%)	全国正答率 (%)	全国との差
数と計算	●2つの数量について、基準量・比較量・割合の関係を正しく表している図を選ぶことが十分にできない。	A3(1)	30.9	34.0	-3.1
	●1に当たる大きさを求めるために、除法が用いられることの理解が十分でない。	A3(2)	43.4	41.1	2.3
量と測定	●はかりで米の重さを読み取り、ごはんを作るのに必要な水の重さの求め方を説明することが十分にできない。	B4(3)	30.2	32.8	-2.6
図形	●三角形において、示された底辺に対応する高さを図から読み取ることが十分にできない。	A5(2)	51.7	54.6	-2.9
	●直方体において、一つの面と垂直の関係にある辺を見出すことが十分にできない。	A6(2)	61.1	64.8	-3.7
数量関係	●円グラフから部分と全体の関係を捉えたり、基準量を求めるのに比較量÷割合になることの理解が十分でない。	A8	55.8	58.3	-2.5
	●必要な情報を用いて、指定された高さにすることができるかどうか判断し理由を記述することが十分にできない。	B2(2)	26.8	26.8	0.0
	●表から2つの割合を求めて、割合の大小を判断しその理由を記述することが十分にできない。	B5(3)	26.4	23.3	3.1

【中学校・数学】

○…身に付いている内容 ●…課題と考えられる内容

領域	現状と課題	設問番号	市正答率 (%)	全国正答率 (%)	全国との差
数と式	●軌道の長さの差を求める計算を解釈し、数学的な表現を用いて説明する力が不十分である。	B1(2)	9.7	9.9	-0.2
	●事柄が成り立つ理由を示された方針に基づいて説明する力が不十分である。	B2(1)	36.3	36.3	0.0
図形	○三角柱の展開図について理解している。	A5(3)	94.8	92.8	2.0
	○作図の手順を理解し、作図によってできる図形の特徴を的確に捉えている。	B1(1)	69.4	61.8	7.6
	●同位角が等しければ2直線は平行であることに関して、理解が不十分である。	A6(1)	43.5	43.6	-0.1
	●n角形の内角の和を求める公式の意味に関して、理解が不十分である。	A6(2)	49.6	45.7	3.9
	●問題解決の方法を数学的に説明する力が不十分である。	B5(3)	20.6	22.5	-1.9
数量関係	○総度数の意味に基づいてヒストグラムから必要な情報を適切に選択することができる。	B3(1)	79.4	72.8	6.6
	●2つの数量の関係が一次関数になることに関して、理解が不十分である。	A12	36.7	37.9	-1.2
	●二元一次方程式の解とグラフの関係に関して、理解が不十分である。	A13	41.1	38.8	2.3
	●資料を整理した図から最頻値を読み取る力が不十分である。	A15(2)	37.9	42.4	-4.5
	●図形の性質を数量の関係に着目して捉え直し、その特徴を捉え、数学的に表現する力が不十分である。	B6(2)	16.9	17.4	-0.5
	●問題解決を振り返って、数量の関係を数学的に解釈し、関係が成り立つ理由を説明する力が不十分である。	B6(3)	22.6	22.9	-0.3